

5月10日：VN指数は続落 (VN-Index -0.31%)

- VN指数は、昨日と同様の値動きとなった。
- 取引開始は上昇して始まった。しかし、決算ピークを過ぎ材料難の中、買い方の勢いは続かなかった。
- 後場は下げ幅が縮小する場面が見られたものの、取引終了まで指数がプラスに転じることはなかった。
- セクター別では、情報技術、メディアセクターなどが相場を支えた一方、旅行・レジャーセクターが足を引っ張った。
- 165銘柄が上昇、261銘柄が下落、75銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は昨日より18.6%低下し、16.2兆ドンとなった。

VN30指数は相場全体と同様の動き (VN-30 -0.31%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、4銘柄が上昇し、22銘柄が下落、4銘柄が変わらずとなった。
- 上昇したのはSSI (+0.71%)、FPT (+0.54%)、ACB (+0.36%)、TCB (+0.10%)のみだった。
- 一方、BCM (-1.72%)、VRE (-1.53%)、VHM (-1.47%)などの下落が目立った。

セクター・個別株の動き

- APH (+6.96%)の関連会社であるNHH (+3.87%)は9日、韓国スイッチング電源(SMPS)大手のPowerNet Technologies Groupと電子デバイスの組立における包括的協力に関し、覚書を締結した。
- FPT (+0.54%)は、米NVIDIA社のサーバーシステム「DGX H100」を輸入。人工知能の開発促進プロジェクトを進展させた。

- 外国人投資家は5000億ドルの売り越し。買い越し銘柄に集中した動きは見られなかった一方、VHM (-1.47%)の売り越しは目立った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。